

令和 6 年度( 2024 年) 年間授業計画表

学年	3	コース	全コース	選択形態	必須	科目	体育	単位	3	
学習目標	主体的に学びに向かう態度の育成のなかで、自己に適した「する、みる、支える、知る」などの運動を生涯にわたって楽しむための関わり方を見つけるために、ルールや技能を学び、生涯にわたる豊かなスポーツライフの基礎の育成を図る。									
使用教科書		副教材				予定時間数	70	実施時間数		
単元と内容										
1学期	スポーツテスト	スポーツテスト各種目								
	バスケットボール	ドリブル・パス・シュート・各技能を活かしたゲーム								
	バドミントン	ハイクリアー・スマッシュ・技能を活かしたゲーム								
	卓球	サーブ・ドライブ・カット・技能を活かしたゲーム								
	バレーボール	オーバーハンドパス・アンダーハンドパス・チーム内での役割・各技能を活かしたゲーム								
2学期	バドミントン	ハイクリアー・スマッシュ・技能を活かしたゲーム								
	卓球	サーブ・ドライブ・カット・技能を活かしたゲーム								
	バスケットボール	ドリブル・パス・シュート・各技能を活かしたゲーム								
	バレーボール	オーバーハンドパス・アンダーハンドパス・チーム内での役割・各技能を活かしたゲーム								
評価										
評価の観点		評価の趣旨				評価対象				
						1学期末	2学期末	学年末		
①	知識・技能	【知識】 ・各技能の名前や用途を理解し、説明することができる。 ・ルールを理解し、試合進行をすることができる。 【技能】 各技能を試合で使用できる程度に使用することができる。				○	○	○		
②	思考力・判断力・表現力	・自己の現状を踏まえ、技能が上達するために必要な練習ができている。 ・体力や技能の程度、チーム状況を考慮し、各々の役割を提案している。 ・各種目の学習成果を踏まえ、自己に適した「する、みる、支える、知る」などの運動を生涯にわたって楽しむための関わり方を見つけている。				○	○	○		
③	主体的に学びに向かう態度	・各種目の学習に主体的に取り組もうとしている。 ・危険の予測をしながら回避行動をとるなど、健康・安全を確保している。 ・約束事を確認し、集団の規律を守るよう努力している。				○	○	○		
評価方法例	①		②				③			
	口頭試問 10%		授業の取り組み 80%				出席 50%			
	実技試験 70%		実技試験 20%				体育用具準備 20%			
	授業の取り組み 20%						授業の取り組み 30%			